

みやぎきのオーガニック食品販路拡大業務委託に係る質問に対する回答

	質問内容	回答
1	本事業の支援対象は、有機農業者に限らず、オーガニック関連商品を扱う食品製造事業者や流通事業者を含めた案件形成単位で捉えてよいか。	本事業ではオーガニック関連食品（主に加工食品）を取扱う県内食品製造事業者を主な支援対象と考えています。 県内の食品製造事業者が小売店等のバイヤーの意見を聞きながらマーケットインのオーガニック関連商品の開発・改良を実施することで販路拡大することを期待しています。 また、県内有機農業者に加工食品に利用する原料として、マーケットニーズが高い農産物等の生産をお願いするケースも想定しています。
2	マッチング目標5件については、試験生産の開始、商品改良方針の決定、商談に向けた企画・提案内容の具体化等、事業化に向けた具体的な進展が確認できる状態を成果として整理してよいか。	マッチングの成果としては、バイヤーの店舗等でも取引可能な新商品開発、商品改良、原料となる生産物の試験生産など具体的取組の着手を想定しています。 また、年度内に着手頂くことが望ましいですが、原料の試験生産や確保にあたり、季節が限定される場合は具体的な計画（例：○年○月から試験生産を開始し、○年○月に収穫した原料を用いた商品の試作開始等）をご提出頂くことを想定しています。
3	商談会の出展対象については、個別伴走を通じて商談可能性が高まった案件を中心に構成する想定でよいか。また、伴走対象以外の応募事業者についても、商談可能な商品を有する場合は参加対象に含めて差し支えないか。	商談会の出展対象はオーガニック関連食品を取り扱う県内食品製造事業者等を想定しています。 本事業を通じて、開発・改良された商品は出展して頂きたいですが、それ以外のオーガニック関連商品も対象とします。
4	質問事項1 オーガニック関連交流会（仮称）の開催形態について オーガニック関連交流会（仮称）の開催形態については、宮崎市内の現地会場に加え、オンラインでの参加も可能とするハイブリット形式での開催も提案として含めて問題ございませんか。	ハイブリット形式の開催も可能です。
5	質問事項2 マッチング業務 マッチングにあたり、本仕様書に定めのない補助金や優遇制度の活用を訴求し、具体的な取組を促進することは問題ございませんか。	問題ございません。 仕様書の2の(2)に記載のとおり、予算内で実施できる取組を独自提案して頂けると幸いです。